

授業者	蒲池幸祐・太田好美	日時・指導学級	11月9日（金）6時間目	1年
教科	総合	題材	地震に自信、ジシン防災力を高めよう	
【授業の目標】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな災害を他人事として捉えていたものを、より身近なものに捉え、防災に対する意識を高めることができる。</li> <li>防災に対する知識を深め、自分で判断し、行動できる実践力を高める。</li> </ul>				
【授業の工夫】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでに追究してきたテーマごとに発表を行い、全体で情報を共有することで、課題意識をもつ力を高める。</li> <li>発表だけにとどまらず、意見交流の時間を確保することで、発表側、聞き手側の双方に学びのある授業展開にする。</li> </ul>				
【授業の様子・生徒の変容】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>どのグループも、一方通行の発表ではなく、映像を見せたり、クイズ形式をとったり、代表で実際に体験させたりと、聞き手も参加型になるような工夫が見られた。</li> <li>「地震がどれだけ恐ろしいものか、再認識できた。自分たちにできることが思ったよりもたくさんあるので、いざという時に動けるようにしたい。」といったように、それぞれの発表を聞いて、今後の自分にできそうなことを考え、新たな課題を設定する姿が見られた。</li> </ul>				
【教師の振り返り】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれのグループで追究してきたことを、学年全体で共有できたことで、学びが深まった。</li> <li>発表に時間がかかり、その後の意見交流の時間を十分に確保することができなかった。</li> </ul>				



「地域の危険箇所」「地震の仕組み」「身近な防災設備」「防災グッズや非常食」という、それぞれの追究グループのまとめを、学年で共有することで、防災に対する意識をさらに高めることができた。